



No.216

- 会 報 -

京築きけんぶつ

令和4年12月12日

編集 京築危険物安全協会 豊前市大字荒堀 525 番地 1 (消防本部内) ☎(0979) 64-7082

第3回消火器競技大会



と思います。

来年度も同時期に開催予定ですが、例年女性の参加が少ない状況です。実際に、消火器を使用できる機会は少ないので、研修等の一環として参加していただきたいと思

令和4年11月8日(火)
九電グラウンドにて第3回消火器競技大会を開催し、10事業所から21名(男性17名・女性4名)の方が参加しました。結果は次のページに記載しています。

京築危険物安全協会 ホームページアドレス

<http://fukuoka.keichiku119.jp/annzenkiken.html>

第3回消火器競技大会 結果



優勝	大分製紙株式会社豊前工場	西山昇吾さん (写真 真ん中)	5. 80秒
準優勝	大分製紙株式会社豊前工場	西澤双さん (写真 左)	6. 85秒
3位	吉富プラスチック株式会社	奥永拓克也さん (写真 右)	7. 79秒



優勝	日立 Astemo(株)九州工場	大賀楓音さん (写真 真ん中)	9. 94秒
準優勝	日立 Astemo(株)九州工場	高場美優さん (写真 左)	12. 86秒
3位	田辺三菱製薬工場株式会社吉富工場	別府幸子さん (写真 右)	13. 87秒

消火器競技大会 競技説明

1 自動火災報知設備の発報でスタート



2 自動火災報知設備の受信機を確認



3 どこで火災が発生したか大声で知らせる



4 煙体験ハウスに進入



5 ハウス内のカードを確認し、どこから逃げるか大声で知らせる



6 出火場所を探し、消火器を持つ



7 燃えているものを消火 (鍋内の火を消し、的を倒す)



8 消火後、避難ラインを越え、避難



※タイムは6の消火器を持ってから8の避難ラインを超えるまでです。

男性平均タイム

11.51秒

女性平均タイム

16.19秒

全体平均

12.40秒

消火器競技大会 アンケート結果

①競技について

- ・火災時の手順、行動が良くわかりとてもよい競技でした。
- ・初めて消火器を使いましたが、他の人より時間がかかっていました。これが実際の火事であった場合、緊張も恐怖もあって、なお一層手間取っていたと感じます。競技大会という場所で、実際に消火器を噴射して火を消す体験ができたことは、良い体験になったと感じました。
- ・消火器も初めて使いましたし、実際に火事になった場合どこを狙うと消えやすいのかなど色々なことを学びました。もし、火事などに遭遇した際には、今回学んだことを生かしたいと思います。良い経験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・普段扱うことがない消火器を実際に扱うことができ、とても貴重な体験をすることができました。鍋から燃え上がっている火は小さい物でしたが、実際消火するとなると練習でも焦ってしまうと実感しました。他にも、周囲への注意喚起の重要性や煙の恐ろしさを知ることができました。

②煙体験ハウスの体験及び説明について

- ・説明がわかりやすく、ハウスに入ってから視界が悪くても落ち着いて行動できました。説明がなければ視界は遮られ、方向感覚も失った感じがしたので、パニックになっていてもおかしくないと思いました。
- ・今までに体験した事はありませんでした。実際に煙体験ハウス内に入り移動をしましたが、全く何も見えない状態でした。競技前の説明で床スレスレを見れば少しは見えると説明を聞いていたので、説明通りに移動しましたが、それでも四苦八苦の状態でした。実際に火事が起きたときには、周りの人に周知したいと思います。
- ・全くと言っていいほど何も見えず、怖かったです。ですが、今回の体験で学んだので、実際に火事であいった場面に遭遇した際、落ち着いて行動することができそうです。

③てんぷら油火災の展示について

- ・炎が舞い上がり、水だと逆効果だと改めて感じました。
- ・てんぷら油火災の消火方法を実際に見られてよかった。
- ・普段料理をすることが多いので実際どうなるのかととても興味がありました。実際にてんぷら油火災の展示を見た時とても驚きました。少ししか燃えていなかったのに水をほんの少しかけただけで火はとて大きくなり周りへの飛散が凄かったです。こうやって火災がどんどん大きくなっていくことが分かりました。

上記のようなアンケート結果でした。消火器を使用するなど難しい大会と思うかもしれませんが、そのようなことはありません。以前まで実施していた事業所操法と違い、練習も必要ありません。実際に消火器で火を消すことはなかなか体験できないと思います。とてもいい経験になりますので、多くの方に参加していただきたいです。

お知らせ

危険物取扱者試験 第2回準備講習会

令和4年10月3日(月)に第2回準備講習会を実施しました。参加者は7名でした。午前は消防本部の木津・木村が、午後は外部講師の藤田氏をお招きし、講義しました。



今後の予定

令和4年度第3回 危険物取扱者試験

令和5年2月23日(木)・3月5日(日)に危険物取扱者試験が各会場にて実施されます。

【書面申請】

令和4年12月23日

～令和5年1月11日

【電子申請】

令和4年12月20日

～令和5年1月8日

※会場については各自確認をお願いいたします。他県の受験については申請書等事務局にございません。



危険物取扱者試験 第3回準備講習会

【日時】

令和5年1月20日(金)

9時～17時

【場所】

京築広域圏消防本部 講堂

【受講料】

学生、会員 1,500円

会員外(一般) 2,000円

受講申し込みは令和5年1月12日(木)15時までに京築危険物安全協会事務局に申し込んでください。

※受付は平日9時～17時のみです。土日祝日は受付できません。

新型コロナウイルスの感染状況または、受講者が少ない場合、中止となる場合があります。

京築危険物安全協会 退会事業所

北九州産業運輸株式会社 退会年月日 令和4年11月4日

退会理由 危険物施設廃止のため

火災予防

てんぷら油火災

昨年度に続き、今年度の消火器競技大会でも展示したてんぷら油火災について

市販されているてんぷら油（菜種油、コーン油、大豆油等）は、その温度が発火点（約360～380度）以上になれば、火種がなくても発火して燃焼し始めます。

一般的に家庭で使用する0.5～1リットル程度のでんぷら油（未使用のもの）を、家庭用ガスこんろで加熱すると約5分で揚げ物に適した温度（約160～200度）に達し、そのままの状態で放置すると約10分で異臭とともに白煙が立ち始め、20～30分で発火点に達し着火します。

また、てんぷら鍋の中に揚げかすなどが入っている場合には、それが

灯芯となって200度近くで発火することがあり、加熱し始めて発火するまでの時間がさらに短くなることがあり、わずかな時間でも目を離したすきに火災になってしまうことも考えられます。

また、消火をしようとして水をかけてしまうと、油が拡散され、炎が広がってしまいます。消火の際には、消火スプレーや消火器などを使用してください。



※写真※

- ・ 1リットルのでんぷら油にコップ1杯の水をかけ消火
- ・ 炎は3m以上に達する